

# 1 指令管制施設 (たかさき消防共同指令センター)

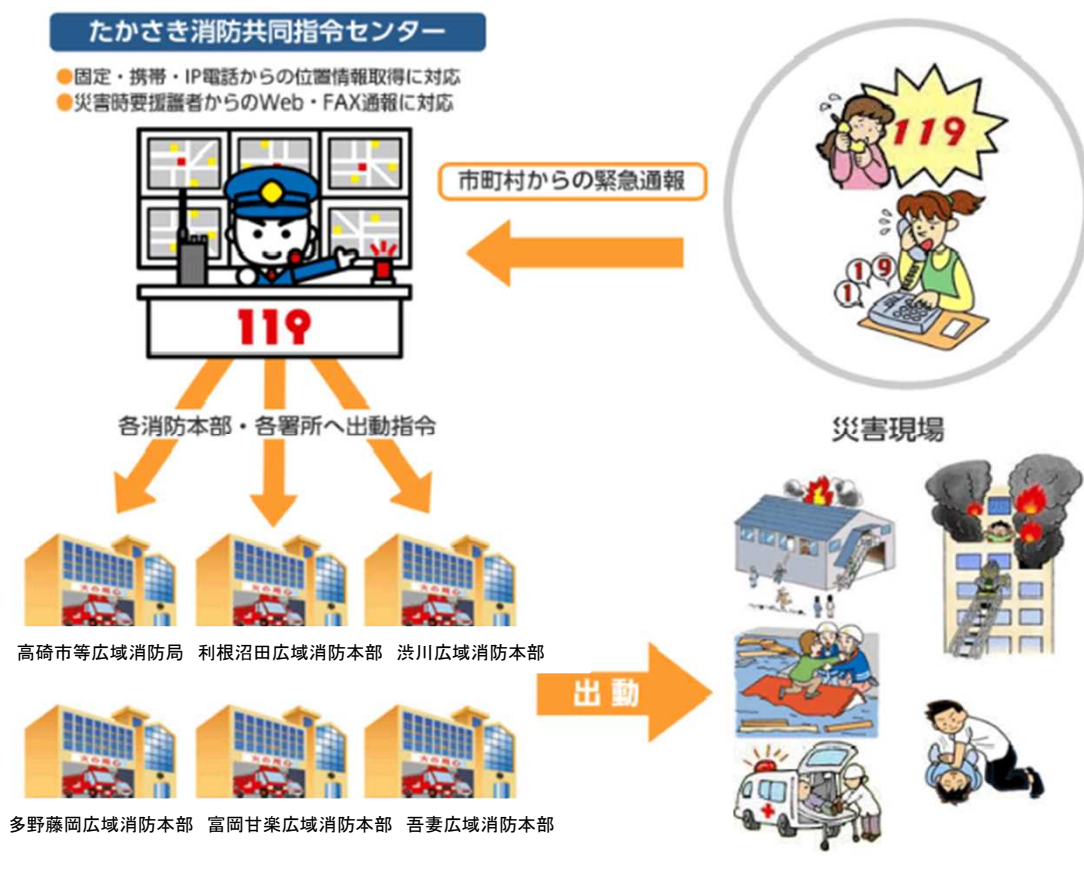
本施設は、平成24年度から群馬県の北西部を管轄する6消防本部において、消防救急デジタル無線の共同整備・消防指令システムの共同整備及び運用を目的として整備が進められてきました。

平成28年4月1日から「たかさき消防共同指令センター」として正式運用が開始され、群馬県内23市町村（6市9町8村）、総人口約814,000人、総面積約5,033平方キロメートルを管轄し、119番通報の受信、無線管制等を行い、構成6消防本部（高崎市等広域消防局・利根沼田広域市町村圏振興整備組合消防本部・渋川広域消防本部・多野藤岡広域市町村圏振興整備組合消防本部・富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合消防本部・吾妻広域消防本部）の連携及び情報の共有化など、迅速・的確かつ効率的な指令管制業務が実施されています。

この共同運用される指令管制施設により、日頃の住民サービスの向上はもとより、複雑化、大規模化する災害対応や救急サービスの高度化など、様々な災害事案に迅速・的確に対応することができ、住民サービスの向上が期待されるものです。

(注) 総人口は、群馬県市町村別住民基本台帳のデータによる。

(1) たかさき消防共同指令センターの概略図



※119番通報の方法は、これまでと変わりません